

自宅療養者に食品・日用品の買物代行サービスを



動画視聴

民主・護憲クラブ
平嶋 慶二 議員

デルタ株 感染拡大 に伴う 教育現場 の対応

問 学校は子供たちが集団生活を行う場であるため、一番心配して

いる。感染拡大に伴う対応やオンライン学習について聞きたい。

答 学校における感染症対策については、文部科学省が示した感染症マニュアルに基づいて対応している。

オンライン学習については、オンラインでの授業をモデル的に実施することとしている。

再発言 心配なのは感染力の強いデルタ株に置き換わっていること。現場の教職員の声も聞いて対応してほしい。



国の療養方針見直しに 対する本市の見解

問 国は療養方針を見直し、従来、入院やホテル療養が基本である中等症者、軽症者を原則自宅療養とした。本市の見解と今後の対応を聞きたい。

答 中等症患者の自宅療養には懸念があると考えている。

一方で、県は入院や施設療養を基本としており、本市としては県の対応が続けられるよう、感染防止対策の徹底を呼びかけ、ワクチン接種の加速化を図っていきたい。

問 うきは市の取組のように、自宅療養者等に対する日用品や食料の買物代行サービスの実施について、本市も検討してはどうか。

答 自宅療養者への支援として、9月10日よりパルスオキシメーターの貸出しを開始した。今後は県と連携し、状況に応じて出来る限りの対応を図っていきたい。

データセンター拠点誘致

問 国はデータセンターの中核拠点整備を目指しており、県も中核拠点の誘致に向け動いている。本市は県の動きを踏まえ、どのような対応を考えているか。

答 現時点で詳細は示されていないが、国や県からの情報収集を行いながら、本市への立地可能性を見極めたい。

再発言 データセンターが誘致されれば、本市への経済効果は図り知れない。ぜひ誘致の実現を勝ち取ってほしい。

本市の新型コロナウイルス 感染に対する対応・対策

問 本市の感染者累計が1,000人を超えたが、9月1日時点での詳しい感染状況を聞きたい。

答 7月下旬から感染者が断続的に確認され、8月中旬以降は感染者が急増、8月22日には38例確認された。

8月の1ヶ月間では384例もの感染が確認。20代を中心に10代から40代に拡大。経路不明が半数近くある。

三池校区乗合タクシー 実証実験の中間総括について

問 実験の意義、目的、今後の生かし方について聞きたい。

答 三池校区の住民の生活に必要な移動手段を確保することを目的に、5月18日から9月30日まで、週3回、1日6便、片道300円で運行している。

利用者や事業者からの意見のほか、今回の実証実験で得られた成果を地域公共交通計画に反映させたい。

再発言 先行して、「おもやい (OMOYAI) タクシー」を稼働中の荒尾市の現状と課題を聞いたが、市民からは好評のようで、特に買物利用客が多いとのことだった。本市で実施する場合、バス路線や一般タクシー競合があることから互いのすみ分けなども含め、これも今後の地域公共交通計画に反映してもらいたい。